

JWTAコーチ就任・公認条件(2021.12.18改定版)

		JWTAナショナルコーチ			JWTA強化・普及コーチ	
		ナショナル監督	ナショナルコーチ	強化育成コーチ	サポートコーチ	エリアコーチ
就任資格条件 ※1	JTA (日本テニス協会)	上級コーチ	公認コーチ	上級指導員	公認コーチP3同等以上のスキルを要する	左記いずれかの資格取得者が望ましい なお、各都道府県(あるいは各エリア)車いすテニス協会の推薦書が必要
	JPTA (日本プロテニス協会)	P1	P2・P3	P3		初級以上が望ましい
	日本スポーツ協会	コーチ4	コーチ3	コーチ2		
	JPSA (日本バラスポーツ協会)	スポーツコーチ	中級障がい者スポーツ指導員	中級障がい者スポーツ指導員		
	その他	JADAのDCO ※2			定めない	JWTA会員であること
現場経験 (車いすテニス or テニス)	①ITF国際大会 4回以上出場または帯同 ②パラ/アジアパラ/車いすテニスWTC 1回以上帯同 ※①②ともに必須	ITF国際大会 4回以上出場または帯同	5年	定めない	定めない	
担当内容	JWTA担当部署		強化・普及	強化・普及	強化・普及	普及
	任期 ※4	通年では配置しない アジアパラ・パラリンピックは連続2回まで就任可(就任時期:大会期間前～大会期間後の時期を決めること) WTCは(パラサイクル4年を1期として)2期まで	1年	1年	定めない	定めない
	人員数	1名	必要数	必要数	定めない	定めない
	決定機関・任命機関	JWTA理事会	JWTA理事会	JWTA理事会	強化育成部	普及・事業部
	報酬	NF規定※3に定める	NF規定※3に定める	NF規定※3に定める	NF規定※3に定める	NF規定※3に定める
	役割	パラリンピック・アジアパラ WTC・ジュニアユースなどの帯同・ ナショナルチームのコーチ・選手選考 JSC・JPC・JTA等外部団体との調整	パラリンピック・アジアパラ WTC・ジュニアユースなどの帯同・ 選手選考、現場の責任者	強化育成部と連携してナショナル チーム等をサポートする	強化・普及事業をサポートする活動	JWTAと各エリアとの連携 (都道府県活動の中継)

※1 右記条件のうち1つ以上を満たしていることが必要。なお、そのうち1つは「現場経験年数」であることが必須
 ※2 DCOはドーピング検査員(ドーピング・コントロール・オフィサー)の略称
 ※3 JWTA謝金規程
 ※4 ナショナルコーチ・強化育成コーチの任期期限は、任期年度末までとする。ただし、理事会承認があれば再選を妨げない
 ナショナル監督については、表中記載の通りとする

【JPSAスポーツコーチ受講資格】

「スポーツコーチ」の受講には、JWTAの推薦が必要です。
 JWTAとしてJPSAへ推薦するには、「中級障がい者スポーツ指導員」資格所持者であることが必要です。
 海外遠征帯同・国内外強化合宿を含む現場経験を最低2回必要と致します。帯同・合宿に関しては、自費・協会派遣どちらでも可ですが、JWTAの承認が必要です。